



目次

- 活動情報
- 5月のコメント
- 連載②「油ヶ淵周辺のこんなところ」
- 西端小学校訪問授業
- 県の水質調査に同行



油ヶ淵浄化デーのお知らせ

7月25日(日)に「油ヶ淵浄化デー」一斉清掃活動を実施します。

油ヶ淵周辺の碧南市、安城市、西尾市、高浜市の四市では、毎年7月の第四日曜日を「油ヶ淵浄化デー」と定め、水質浄化の実践活動として、油ヶ淵周辺及び流入河川の一斉清掃活動を行っています。

毎年多くの方にご参加いただいております。昨年度は約370名により、約2トンのゴミを収集しました。

今年も、次のとおり実施しますので、皆さんもお誘い合わせてご参加ください。

7月25日(日)「油ヶ淵浄化デー」

市名	実施場所	連絡先
碧南市 6:30~	油ヶ淵	環境課環境保全係 0566-41-3311
安城市 7:00~	半場川	環境保全課環境保全係 0566-76-3053
西尾市 7:00~	朝鮮川 米津地区	環境課環境保全担当 0563-56-2111
高浜市 7:00~	稗田川	市民生活グループ 0566-52-1111

*詳細は各市へお問い合わせください



東海地方は13日に梅雨入りしたね。平年より5日程、昨年より10日程遅いみたい。気象庁の週間天気予報を見ても雨マークしか見えないや。雨が続くと水質測定も日程の調整が難しいよ。せっかくの休日まで雨模様だと少し残念だね。油ヶ淵浄化デーの7月25日(日)までには、梅雨明けしているといいな!

あぶちゃん



活動情報

フッキーホテル会



5月のコメント

長田川合流部に大型の鯉が20匹ほど群れている。(準)問屋川

周辺のいくつかの田んぼで田植えが終わっている。

水量は普通。代かき、田植えによる白濁がひどい。(明治用水横)

「油ヶ淵周辺のこんな所」

第2回目は安城市というところで、テニsparkの周辺を訪ねてみました。

まず、テニsparkの道の駅。安城は農産物の特産品がいっぱい。売店は野菜からお菓子、お酒、麺類など幅広い品揃えで目移りしてしまいます。この日思わず衝動買いしてしまったのは、いちじくプリンと和泉手延べそうめん。そうめんはこの地域に江戸時代から伝わる特産で、一度干したものが、この地方の湿気を含んだ潮風で半生にもなるという全国でも珍しい製法とのこと。しこしことした歯触りと柔らかく優しい味のそうめんは格別のおいしさでした。他にもタイ料理にかかせないレモングラスなど珍しいものもありました。

道の駅から車で10分足らずの所にあるのが堀内公園。以前から、そばを通るたび観覧車が気になっていました。観覧車、メリーゴーランドは百円、サイクルモノレール五十円など、今時信じられない料金設定。芝生広場も整って家族

代かきで水が濁っている。ツバメが3羽、サギ1羽飛んでいる。西岸の草が伸びている。(神橋)

潮が満ちてくる所に釣人が2~3人。葦の色も濃くなってきた。今日は虫の放流をした。(下池西岸・流入農排)

田植え準備の田起こしの時期のため、白濁している。半場川も白濁し、流量多く、流速も速い。(準)新田川

で過ごすには最適です。春は桜の名所となるそうです。

道の駅でパンやお弁当(ついでに安城の銘酒神杉も)を買って堀内公園でんびり過ごす。安城の良さを満喫する充実の一日となりそうです。(川村)



テニspark道の駅



堀内公園



西端小学校 訪問授業

碧南市の西端小学校 エコクラブの皆さんは、今年度の水質調査を5月19日に開始するごお聞きしました。

そこで、愛知県水地盤環境課では、今後の調査のお役に立てばと、碧南市役所の方と一緒に訪問授業を行いました。

そのときの様子をレポートします！

エコクラブの皆さんは14人。元気いっぱいの子供たちです。まずは、水質調査についての概要説明。水質モニタリングを行っていく上で、知っておいて欲しいことをお話ししました。

続いて、その日のメインの①、②、③バックテストの実験です。これから調査してもらう地点の水(①)、校舎内の池の水(②)、希釈したジュース(③)の3つを比較してもらいました。ジュースという響きに子供たちの目が輝きます。



のジュース、子供たちの興味をひくためだけにはないので

す。生活排水が河川、湖沼の水質汚濁の原因であるというのを楽しく教える秘密道具。ここで、ジュースをどのくらい希釈すれば①、②と同濃度になるか「ふちもに」読者の皆さんも考えてみてくださいな。

さあ、楽しい実験の時間です。中には、昨年度も実験した子もいて、助け合いながら一緒に学んでいます。のみ込みが速い、速い。バックテストの使い方もみんなばっちり。注目の結果ですが、どれも5mg/Lくらいでした。(ちなみにジュースは約2万倍に希釈でこの濃度。びっくり！)

もう一つのメイン、透視度に移ります。こちらにも、一緒に作業していく中で、手順を覚えてもらいました。底の線が見えると「見えたよー」と嬉しそうに報告してくれる姿が印象的でした。エコクラブの皆さんと一緒に授業を作り上げていくことができ、とても良い経験ができました。

今後は、クラブ担当の政年先生のご

指導のもと、水質モニタリングを通じて子供たちが自ら水質改善の輪を広げていってください！ (池野)

ようこそ油ヶ淵へ



6月3日(木) 晴れ

今日もいい天気だなあと、油ヶ淵を泳いでいたよ。あれ？ いつもと何か違う。水中のお魚さんたちが慌てているんだ。コンッ!! 突然ぼくの頭になにか当たったよ。びっくりして上を見ると、鉛直方向の水質測定器。そっか、ようやく分かったよ。今日は、県の水質調査の日。話し声が聞こえる。「深くなるにつれて電気伝導度が大きくなったみたい」油ヶ淵の湖底には塩分が多いからね。ここは、汽水湖。

つばらくすると船が動き出したよ。他の地点も調査するみたい。ぼくも一緒にいって行こう。いつもの調査地点に到着。漁協の方の運転はPSのようになんか。ぼくも思わず驚いちゃった。

油ヶ淵の水質調査のおかげで、環境に対する意識が高まっているね。油ヶ淵の仲間たち



ただではなく、みんなが楽しく暮らしていけるように一緒にがんばろうね。あ、調査が終了したよ。次は、ハナシヨウブ園へ行くんだね。よし、今度は空から一緒に眺めてみよう。今がちょうど見頃のハナシヨウブ。お祭りだからお客さんがいっぱい。満開の花に囲まれてみんないい笑顔。季節ごとに違った表情をする油ヶ淵。ぼくと一緒に探検してみよう！

(あぶちゃん)

油ヶ淵流域市民モニタリング ふちもに情報局 vol. 33

平成22年6月発行

発行

愛知県環境部水地盤環境課
調整・生活排水グループ

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1-2

電話

052-954-6219(た*イールン)

Mail:mizu@pref.aichi.lg.jp